



# 平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 菊水化学工業株式会社  
 コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 均  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長 (氏名) 稲葉 信彦  
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名  
 TEL 052-300-2222

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	15,778	2.6	202	47.0	223	31.9	113	74.4
30年3月期第3四半期	15,375	1.4	137	30.5	169	4.1	64	59.8

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 164百万円 ( 153.9%) 30年3月期第3四半期 305百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	9.05	
30年3月期第3四半期	5.18	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	17,862	9,273	51.3
30年3月期	18,323	9,638	52.0

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 9,163百万円 30年3月期 9,519百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、30年3月期の連結財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標等となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		7.00		9.00	16.00
31年3月期		7.00			
31年3月期(予想)				9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,970	6.0	330	165.9	306	109.3	65	102.9	5.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	12,744,054 株	30年3月期	12,744,054 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	234,895 株	30年3月期	234,893 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	12,509,160 株	30年3月期3Q	12,509,161 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や自然災害の影響も一巡し、景況感は小幅改善で推移しております。しかし、不安定な海外情勢や深刻化する人手不足により国内の景気の先行きに関しては、依然として先行き不透明な状況が続いております。このような状況の中、当社グループは、「下地から仕上げまでの総合塗料メーカーをめざす」を新たな経営方針として掲げ、良い伝統を築いていく所存です。

当第3四半期連結累計期間においては、昨年度竣工した東海工場の稼働率アップを図るべく、「フッ素はキクスイ」の普及・提案活動を推進し弱溶剤塗料の拡大に努めました。さらに、異常気象対策として省エネ効果が期待できる断熱セラミック塗料「キクスイガイナ」の訴求活動及び、改修市場においては、汎用シリコンNo.1品質にグレードアップした主力製品「水系ファインコートシリコン」と、石綿含有建築用仕上塗材に対する環境配慮型剥離剤の普及・提案活動に取り組んでまいりました。

工事においては、安全・品質管理および施工体制の更なる強化と整備を行いシェア拡大に努めました。戸建住宅の改修工事では、顧客の皆様からフッ素樹脂塗料「デラフロン」シリーズをはじめとした高付加価値製品での堅調なご指名を頂くことが出来ました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は157億78百万円と前年同四半期と比べて4億3百万円の増収となりました。

また、利益につきましては、営業利益は2億2百万円と前年同四半期と比べ64百万円の増益、経常利益は2億23百万円と前年同四半期と比べ54百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億13百万円と前年同四半期と比べ48百万円の増益となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は178億62百万円(前連結会計年度末比4億61百万円減)となりました。

これは主として投資有価証券が3億7百万円、受取手形及び売掛金が1億45百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は85億88百万円(前連結会計年度末比96百万円減)となりました。

これは主として支払手形及び買掛金が5億81百万円減少し、前受金が1億92百万円、長期借入金が1億6百万円、長期リース債務が1億59百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は92億73百万円(前連結会計年度末比3億64百万円減)となりました。

これは主としてその他有価証券評価差額金が2億21百万円、利益剰余金が86百万円減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年5月10日に発表いたしました業績予想から修正を行っておりません。

※上記の業績予測は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,538,717	3,455,773
受取手形及び売掛金	5,630,066	5,484,294
商品及び製品	803,476	684,134
仕掛品	282,928	578,347
原材料及び貯蔵品	370,680	434,613
その他	507,242	266,134
貸倒引当金	△5,150	△4,816
流動資産合計	11,127,961	10,898,481
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,140,389	2,107,831
機械装置及び運搬具（純額）	702,718	605,337
土地	1,248,483	1,255,537
建設仮勘定	32,042	500
その他（純額）	62,620	48,427
有形固定資産合計	4,186,253	4,017,634
無形固定資産		
その他	183,710	357,107
無形固定資産合計	183,710	357,107
投資その他の資産		
投資有価証券	2,365,997	2,058,520
繰延税金資産	41,354	133,661
長期預金	210,000	210,000
その他	168,658	159,028
貸倒引当金	△910	△1,708
投資その他の資産合計	2,785,099	2,559,502
固定資産合計	7,155,063	6,934,244
繰延資産	40,698	29,547
資産合計	18,323,723	17,862,272

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,754,687	3,172,846
短期借入金	1,369,003	1,368,120
1年内償還予定の社債	197,200	197,200
1年内返済予定の長期借入金	155,360	124,654
未払法人税等	70,635	69,295
賞与引当金	35,737	23,240
完成工事補償引当金	19,056	7,750
その他	702,821	1,049,523
流動負債合計	6,304,501	6,012,629
固定負債		
社債	1,121,000	1,005,800
長期借入金	459,790	566,243
役員退職慰労引当金	86,880	86,880
完成工事補償引当金	59,876	84,906
退職給付に係る負債	496,219	492,873
その他	157,000	339,183
固定負債合計	2,380,766	2,575,886
負債合計	8,685,267	8,588,516
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,600,167	5,513,254
自己株式	△118,411	△118,412
株主資本合計	9,125,286	9,038,373
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	528,885	307,522
退職給付に係る調整累計額	10,098	10,452
為替換算調整勘定	△144,771	△193,327
その他の包括利益累計額合計	394,211	124,647
非支配株主持分	118,957	110,735
純資産合計	9,638,455	9,273,755
負債純資産合計	18,323,723	17,862,272

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	15,375,474	15,778,580
売上原価	11,680,696	12,029,754
売上総利益	3,694,777	3,748,826
販売費及び一般管理費	3,556,976	3,546,224
営業利益	137,801	202,601
営業外収益		
受取利息	4,950	3,075
受取配当金	62,254	39,896
仕入割引	720	524
その他	13,227	25,318
営業外収益合計	81,152	68,814
営業外費用		
支払利息	11,024	12,096
売上割引	8,106	8,010
社債発行費	14,041	-
支払手数料	9,497	11,983
その他	6,782	15,690
営業外費用合計	49,452	47,781
経常利益	169,501	223,634
特別利益		
投資有価証券売却益	21,015	-
特別利益合計	21,015	-
特別損失		
固定資産除却損	33,956	5,867
投資有価証券売却損	-	1,918
特別損失合計	33,956	7,785
税金等調整前四半期純利益	156,560	215,849
法人税等	92,607	106,194
四半期純利益	63,953	109,655
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△961	△3,578
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,914	113,234

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	63,953	109,655
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	228,921	△221,363
退職給付に係る調整額	1,337	354
為替換算調整勘定	11,327	△53,199
その他の包括利益合計	241,586	△274,208
四半期包括利益	305,540	△164,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	305,085	△156,330
非支配株主に係る四半期包括利益	454	△8,222



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。